

〔編集後記〕今年度の人間文化研究所紀要には諸先生方から十二編（内訳として個人研究十編、プロジェクト研究二編）もの研究成果の寄稿があり、おかげ様で無事に第二十九号を発刊することができました。御投稿をいただきました先生方には感謝いたします。また、いつもお世話になっている人間文化研究所事務員の見尾合さんには編集作業をお手伝いいただき、この場を借りて改めてお礼申し上げます。

さて、この紀要を編集している現在、世間はブラジルで開催中のサッカーのワールドカップの熱戦で盛り上がっています。時差の関係で試合の中継が日本時間の早朝になりますが、毎朝早起きして観戦しています。残念ながら前評判が高かったにもかかわらず日本代表はグループリーグを突破できず、その原因を多くの人たちがコメントしています。サッカーという競技は組織力が大切なのは言うまでもないのですが、最後には個人の力がある選手たちをチームとして統率し、ピッチ上でその実力を100%発揮させることに監督は全精力を注ぎます。個々の選手の状態を絶えず注視しながら、組織として全体が機能するようにもっていくのが監督の役割です。言うは易し、行なうは難しですが。われわれ大学教員も一人ひとりが素晴らしい研究をしているわけですから、できればそれらをうまく統合し、より研究所全体の評価向上に繋がるように持って行ければと考えます。この紀要がその一助になることを願っています。

（上田恒雄 記）

人間文化：愛知学院大学人間文化研究所紀要 第29號

平成26年9月10日印刷  
平成26年9月20日発行  
(非売品)

編集兼発行者  
愛知学院大学人間文化研究所長 松 蘭 斉

〒470-0195  
愛知県日進市岩崎町阿良池12番地  
電話 0561 (73) 1111 (内線1875番)

印刷 株式会社インシュア